

プロジェクト発表会 全国大会優秀賞！

10月25日、26日に熊本県で開催された、日本学校農業クラブ全国大会。プロジェクト発表会分野に類に動物科学部の生徒が出場しました。校内大会、県大会、東海ブロック大会を勝ち抜いて出場した大舞台で、ミスなく、時間も有効に使った、これまで練習した中でも納得の発表をすることができました。東海ブロック大会終了後、何度も何度も練習してきた成果を出すことができて、参加生徒全員が、満足のできる結果となりました。

また、全国各地のブロック大会を勝ち抜いた学校の発表のレベルの高さに驚くと共に、多くを学ぶ良い機会となりました。

会場では、タイの農業クラブ視察団との交流もすることができ、全国大会ならではの充実した経験をする事ができました。発表会後は、熊本観光や熊本グルメを堪能し、これまででの努力を労う、有意義な時間を過ごしました。

これからも取組は続いていくため、またこれからも全国大会で発表できるような、意味のある取組にしていきたいです。多くの方々に応援いただいた全国大会でした。

ありがとうございました。



今年も参加

田原市民まつり

10月29日、田原市民まつりにおいて、動物科学部が販売に参加しました。はなとき広場は多くの方でにぎわい、持参した渥農米やキーマカレー、食品科学科のジャムがどんどん売れていきました。アンケート調査等も実施し、私たちの取り組みを多くの方に知っていただくことができました。

昨年度の秋に完成して、販売を開始した、キーマカレーも、残りわずかになってきました。今後の販売は農高祭、11月末の豊川イオンモールでの「エシカル×あいちフェア」です。今あるカレーは追加製造の予定はありませんので、食べられるのは今だけです。ぜひお買い求めください。農高祭では新しいカレーとのセット販売も考えています。お買い得ですので、ぜひお買い求めください。

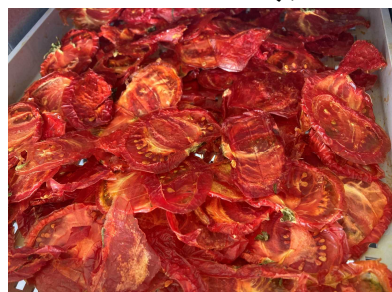


規格外トマト 新しい実験開始

これまで続けてきた、規格外トマトの給与試験の続きとして、これからはドライトマトの給与も検討しています。

冬は丁度、トマトの生産が減ることに伴い、規格外トマトが入手できない時期になるため、この空白期間の活用としても考えています。ドライトマトは生トマトに比べて、水分を抜いた分、グルタミン酸も多く含まれます。

この実験によって、グルタミン酸がイノシン酸増加に関係しているのかの検討を進めていきます。



和牛甲子園も近づいてきます



全国大会等、慌ただしく進む中ですが、今年度開催される、第7回和牛甲子園も近づいてきます。今年度も雌を2頭出品します。取組については、今年度は和牛甲子園に取組ながら進めてきた、アニマルウェルフェアに関する内容を発表します。肥育頭数が少ない本校だからこそできる取組として、自信を持って発表できるようにしっかりと準備をして進めていきます。